

島嶼地域研究への多様なアプローチ

島嶼地域科学研究所では、他大学・他研究機関の研究者との連携強化と、島嶼地域研究の充実を目指して「個人型共同利用・公募型共同研究」を行っております。現在、個人型2名・共同研究6つのグループが多種多様なアプローチによる島嶼地域研究を展開しています。本合同報告会では、所属や分野を越えて連携し、島々に関する新たな研究課題を発掘しようと活発な調査・研究に取り組んでいる研究者達の報告をもとに、これからの島嶼地域研究について考えます。

日時・会場

日時：2019年**3月10日**(日) **13:00**開始
会場：琉球大学50周年記念館 多目的室

※予約不要・入場無料

プログラム

1. 開会の挨拶

2. 本公募型共同利用・共同研究の概要

藤田陽子（琉球大学島嶼地域科学研究所 所長）

3. 研究報告

≪個人型共同利用≫

太平洋戦争下ハワイの捕虜収容所・終戦直後のハワイ社会：沖縄人捕虜の視点から

秋山かおり（国立歴史民俗博物館）

在日米軍との間の防災協力法制に関する研究:災害協定に関する実態調査と災害時地位協定の検討

山本慎一（香川大学）

≪公募型共同研究≫

気候変動への適応策としての次世代交通基盤技術の導入可能性

研究代表者：飯田晶子（東京大学大学院）

A microanalysis of cruise passengers' satisfaction and expenditures

クルーズ乗客の満足度と消費支出に関するミクロ分析

研究代表者：Ugur Aytun Ozturk（創価大学）

パラオ口頭伝承の継承と教育をめぐる実践的共同研究

研究代表者：紺屋あかり（お茶の水女子大学）

島嶼地域における自治体主導型学習支援事業の効果検証

研究代表者：佐久間邦友（日本大学）

アジア太平洋島嶼国・地域のボーダーに関する比較研究：沖縄の離島と南洋諸島を中心に

研究代表者：古川浩司（中京大学）

島嶼部における歴史的街並みにみる景観保全制度の影響

研究代表者：藤田康仁（東京工業大学）

お問い合わせ

琉球大学島嶼地域科学研究所 文系総合研究棟7階

TEL: 098-895-8475 担当: 亀川 HP: <http://riis.skr.u-ryukyu.ac.jp/>



RIIS